

■日時 令和6年8月15日(木) ■天候 晴れ

兵庫県立西宮香風高校 対 東京都立世田谷泉高校

■球場 明治神宮野球場 第1試合 3回戦 準々決勝 ■試合時間 2時間42分 ■備考

■審判 球審:小田 塁審:栗村 田所 佐々木

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9							計	安	失
世田谷泉	東京2	1	0	1	3	0	0	0	0	0							5	7	6
西宮香風	兵庫	0	0	0	0	0	1	0	0	2							3	2	4

世田谷泉

ポジション					氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9								
1	中				菅谷颯太	5	0	1	0	三ゴ	三ゴ		一失	四球		左安		三振								
2	遊				金子怜史	5	1	0	0	三振	二ゴ		投ゴ	三振		死球		中飛								
3	一	投	一	投	須郷遥斗	6	3	1	0	四球		右2	三失	三振		遊ゴ		一邪								
4	投	一	三	一	大澤奏太	4	1	2	3	四球		右安	右本	一ゴ			遊飛									
5	捕				大城良太	4	0	1	1	左安		三ゴ	四球		投ゴ		遊ゴ									
6	二				羽木謙士	5	0	2	1	投飛		左安	三失		三振		中安									
7	三		投	三	山中太郎	1	0	0	0		四球	四球	四球		三振		四球									
8	左				與陸弥	4	0	0	0		四球	三振	三振			三振	投失									
9	右				内山珀	2	0	0	0		投飛	投飛														
9		右			佐藤成実	3	0	0	0				捕ゴ			二直	三ゴ									
合計					38	5	7	5	残塁:16 併殺:0																	
備考																										

■バッテリー

投手	捕手
大澤 奏太	大城 良太
須郷 遥斗	
山中 太郎	
須郷 遥斗	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
大澤 奏太	3 0/3	14	1	3	2	0	49
須郷 遥斗	4	16	0	5	2	0	63
山中 太郎	1 2/3	9	1	1	2	1	35
須郷 遥斗	1/3	2	0	1	1	0	9

西宮香風

	ポジション					氏名		打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
1	三					北 田 拓 真	5	0	0	0	三失		三失		三振		三ゴ		遊飛							
2	遊			投		重 松 虎汰郎	5	1	1	2	遊飛		三失		投ゴ		三失		左本							
3	一	二				三 浦 悠太郎	4	0	0	0	三飛		一ゴ			二直	三直		四球							
4	中		投	遊		岩 本 飛 翔	3	1	0	0	三振			四球		三失		三ゴ	四球							
5	投	一	中			吉 井 蒼 海	3	0	0	0		三振		四球		死球		遊飛	三振							
6	捕	投	一			田名後 仁	2	0	0	0		投飛		一飛		四球		四球								
6				一		田 口 幹 基	0	0	0	0																
7	二	捕				寺 井 宗一郎	4	0	1	0		右安		投ゴ		二飛		投飛								
8	右					五十川 義 基	3	0	0	0		三ゴ		三振		三振										
8					打	栗 原 伸 希	1	0	0	0										三邪						
9	左					高 野 灯 真	4	0	0	0			三振		三振		三振		振逃							
9				走		康 本 龍 晟	0	1	0	0																
合計							34	3	2	2	残塁:11 併殺:0															
備考																										

■バッテリー

投手	捕手
吉井 蒼海	田名後 仁
田名後 仁	寺井 宗一郎
岩本 飛翔	
重松 虎汰郎	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
吉井 蒼海	1	6	1	1	2	1	29
田名後 仁	2 1/3	16	4	1	3	1	60
岩本 飛翔	4 2/3	23	2	6	5	0	102
重松 虎汰郎	1	3	0	1	0	0	15

■戦評

神宮球場で行われた準々決勝第1試合は2回戦をコールドで制した兵庫県立西宮香風高校と1点差の接戦で制した東京都立世田谷泉高校の対戦となった。世田谷泉は初回5番大城の適時安打で先制に成功すると3回6番羽木の適時安打で1点4回4番大澤の右中間へのランニング本塁打で3点をそれぞれ追加する。一方西宮香風は6回表の攻撃をこの試合初めて三者凡退に抑えると裏の攻撃で相手の守備の乱れにより1点を返す。互いに追加点を奪えず5-1のまま迎えた9回西宮香風は二死二塁から2番重松が左翼ポール直撃の本塁打を放ち2点を返す。さらに3番三浦4番岩本が四球を選び一塁と二塁の走者を出すも後続が絶たれ万事休す。世田谷泉が5-3で逃げ切り準決勝に進出した。一方敗れた西宮香風は3番手岩本4番手重松が共に無失点の好投を見せ5回以降世田谷泉に追加点を与えなかつただけに序盤の好機を生かせなかつたことが何とも悔やまれる結果となった。